



2013年12月3日
日本興亜損害保険株式会社

弊社の「CO₂排出量ゼロ」カーボン・ニュートラルを達成」が 平成25年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰において、 3年連続で「環境大臣賞」を受賞

日本興亜損害保険株式会社（社長：二宮雅也、以下「日本興亜損保」）は、全社員参加型のCO₂削減運動を展開し、カーボン・ニュートラル[※]を達成した取組みなどが評価され、平成25年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰の対策活動実践・普及部門において、「環境大臣賞」を受賞しました。

今回の受賞により、平成23年度から3年連続での受賞となります。

※カーボン・ニュートラルとは、企業活動で排出されるCO₂排出量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行ったうえで、削減が困難な部分については、排出権を購入するなどしてCO₂排出量を埋め合わせ、CO₂排出量をゼロとすることです。

1. 「地球温暖化防止活動環境大臣表彰」の概要

環境省では、平成10年度から地球温暖化対策を推進するための一環として、毎年、地球温暖化防止月間である12月に地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人または団体に対し、地球温暖化防止活動環境大臣表彰を行っています。

2. 受賞理由となった弊社の取組み

2008年7月	「カーボン・ニュートラル宣言」を発表。 当時CO ₂ 算定基準が確立されていなかったため、独自の基準を策定し、その上でコスト削減と連動した社員参加型CO ₂ 排出量の削減運動を展開。
2013年3月	バリューチェーン全体での環境負荷低減に努め、2012年度のCO ₂ 排出量を2006年度比で20.3%削減。
2013年8月	排出権クレジットを用いて2012年度排出分のカーボン・ニュートラルを達成。

3. 今後について

2014年9月に、日本興亜損保は、株式会社損害保険ジャパンと合併[※]し、「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」となります。合併新会社においても、地球温暖化防止、社会における環境配慮行動を啓発することを目的に、引き続きカーボン・ニュートラル化を目指していきます。※両社の合併は、関係当局の認可等を前提としています。

以上